



志高く!

教育目標
 「志高く 遅しく 切り拓く」
 目指す生徒の姿
 「主体的に考え 判断し
 勇気をもって行動する！」

◆麻生中学校だより◆
 Tel 80-8070
 Fax 77-0840
<http://www.sopia.or.jp/n-asojh/>
 行方市南327の3
 令和3年11月24日発行
 令和3年度 第21号

◆令和3年度行方市青少年健全育成大会◆

11月23日(火)、行方市文化会館にて、「令和3年度行方市青少年健全育成大会」が開催されました。最初に、表彰式が行われ、本校からは、個人の部善行賞の奉仕賞に、2年生の●●●●さんと3年生の●●●●さんが、そして、団体の部あいさつ賞に剣道部(※受賞者は男子キャプテンであった●●●●さん)が選ばれ表彰されました。また、「青少年の主張作文コンクール」入賞者として、3年生の●●●●さん、●●●●さん、●●●●さんが表彰されました。いずれもすばらしい受賞態度でした。

表彰式の後には、「青少年の主張作文発表」が行われ、中学生の入賞者8名を代表して、最優秀賞を受賞した●●●●さんが発表しました。タイトルは、「SDGsの一番『貧困』で、自己の体験を基にこれからの社会の望ましい在り方を訴える内容で、●●●●さんは原稿を持たず、すばらしい表現力を発揮してくれました。会場に居た全観客が引き込まれた発表であったに違いありません。最後は、本校卒業生で元バスケットボール日本代表選手である岡里明美さんの記念講演が行われました。岡里さんの夢であった、「日本代表選手になること」、「実業団のヘッドコーチになること」を叶えるまでのプロセスを熱く、そして分かりやすく語ってくれました。会終了後、ご本人と直接話す機会があり、「麻生中へも来てください。」と伝えたとこ、是非!と快諾して頂きました。



◆行方市教育委員及び学校教育プラン評価委員訪問並びに保護司会訪問◆



11月16日(火)、令和3年度行方市教育委員及び学校教育プラン評価委員の訪問がありました。最初に本校の行方市教育プランに関わる取組状況、成果と課題等を説明し、その後、授業参観をして頂きました。委員の方からは、「麻生幼稚園、麻生小学校を参観し、その後の訪問であったため、中学生ならではの判断力が感じられた。本校が重要視している『勇気をもって』はこれからの教育では大いに望まれるもの。一層高めてほしい。」等のご意見を頂きました。

翌17日(水)には、なめがた地区保護司会の訪問がありました。訪問内容としては、学校や生徒の状況についての説明や情報交換を中心に行いました。また、●●●●会長さんからは、保護司会の職務内容の詳しい説明や「なめがた地区保護司会ホームページ」開設のご案内がありました。



◆「特別の教科 道徳」校内研修支援◆



11月22日(月)、茨城県教育研修センターの道徳教育担当の先生に、道徳の校内研修支援をして頂きました。今回、授業を公開したのは、3学年主任で道徳教育推進教師でもある山本毅彦でした。主題名は、「周りへの感謝」で、「塩むすび」という東日本大震災時の避難所を舞台とした読み物教材を使用しました。授業を実施したのは3年2組で、生徒たちは、人間としてよりよく生きる上で大切とされる「価値理解」、大切と分かっているにもかかわらず実現できない人間の弱さを理解する「人間理解」、そして感じ方や考え方は一つではない、多様であるという「他者理解」をそれぞれしっかりと考え、そして捉えながら、学習活動を行っていました。

授業後の研究協議や講師指導では、具体的な改善策が多数提案され、全職員にとって今後の授業改善につながる大変有意義な研修となりました。



本学校だよりは、学校のホームページ(www.sopia.or.jp/n-asojh/)にカラーで掲載していますのでご覧ください。

